

令和5年度県立森川特別支援学校 自己評価表 (中学部職員) 集計 総数6人

※【評価値】 A：達成できた、 B：ほぼ達成できた、 C：やや改善が必要、 D：改善が必要

評価項目	具体的方策	A	B	C	D
教育目標	1 本校の教育目標を理解し、児童生徒の実態に即した具体的な教育目標を設定している	2	3	1	0
教育計画	2 児童生徒の実態に応じた適切な教育課程が編成されている	3	3	0	0
	3 個別の教育支援計画は、本人、保護者の願いを踏まえ、適切な教育的ニーズが設定されている	3	3	0	0
	4 個別の指導計画は、児童生徒の実態に応じ、適切に作成されている	2	4	0	0
	5 個別の教育支援計画、個別の指導計画が、日々の教育実践で活用されている	2	3	1	0
	6 年間指導計画は、学部内・学部間で一貫・継続した指導ができるよう系統的に作成されている	2	1	3	0
	7 各教科等の指導の重点は、学習指導要領に沿っている	2	4	0	0
	教科等の指導	8 授業内容の理解促進のため、児童生徒に応じた配慮・工夫が行われている	4	1	1
9 教材の精選、授業時数の確保等、学習保障への工夫がなされている		4	2	0	0
10 実践的・体験的な活動を通して、児童生徒が主体的に学習活動に取り組めるよう工夫している		4	2	0	0
自立活動	11 個々の児童生徒の実態に即した内容が、計画的に実施されている	4	1	1	0
	12 個々の児童生徒の実態、目標の共有、指導体制の構築等において、職員の協働・連携が図られている	4	1	1	0
総合的な学習	13 ねらいや指導内容は、児童生徒の興味・関心に即したものとなっている	3	2	1	0
道徳教育	14 道徳教育の全体計画を作成し、職員相互の共通理解や指導体制の連携を図っている	4	1	1	0
特別活動	15 児童生徒が、自主的で楽しく活動を進められるよう指導している	1	5	0	0
学校・学部行事	16 事前・事後指導を十分行い、児童生徒の実態に即した内容となっている	4	2	0	0
ICT活用	17 ICTの活用について、学びの深化・定着や自立活動等、学習指導や支援の充実に向け、積極的に取り組まれている	3	3	0	0
支援部・教育相談	18 適宜、関係者、関係機関等と連携し児童生徒及び保護者の支援に努めている	4	2	0	0
	19 特別支援教育のセンター的機能の充実に向けて努めている	4	2	0	0
生徒支援	20 児童生徒会の活動は充実している	2	3	1	0
安全指導 (保健安全)	21 病気理解と健康管理（健康の保持増進や体力の向上）について意識づけを行い、健康的な生活習慣の確立に向け取り組んでいる	3	3	0	0
	22 災害時及び緊急時等に適切な対応ができるような体制が整っている	5	3	0	0

	23 緊急時の対応や災害時の避難が適切に行われるよう適切に訓練を実施している	3	3	0	0
--	--	---	---	---	---

学校給食	24	学校給食の実施は、児童生徒の食育指導や基本的な生活習慣の指導に生かされている	4	2	0	0
キャリア教育・進路指導	25	児童生徒の将来に向けて、計画的、系統的に進路の指導・支援が行われている	5	0	1	0
	26	進路情報の提供、相談、実習等が適切に行われている	3	2	1	0
交流及び共同学習	27	児童生徒の個々のニーズを踏まえた交流が行われている	1	5	0	0
図書室の教育活動	28	図書だよりや本の紹介、掲示板等を通して、児童生徒の興味関心を高める工夫がされている	5	1	0	0
環境美化	29	清掃や緑化への取り組みにより、環境美化が進められている	4	2	0	0
校内研修	30	指導・支援上の課題解決に資するよう、適切に取り組まれている	5	0	1	0
家庭、地域社会等との連携	31	医療機関と日頃から児童生徒の病状に応じた相談や対応等の連携を図っている	4	2	0	0
	32	学習活動、支援の充実に向け、保護者、関係機関等と適切に連携している	4	2	0	0
職員の協働・連携	33	教育活動、分掌業務において、職員の協働・連携が図られている	3	3	0	0
人権教育	34	児童生徒に対する不適切な言動や不適切な指導等の実態把握に努め、早期発見早期対応に努めているか。	3	0	3	0
PTA	35	PTA活動、諸行事を通して、保護者と協力し教育活動の充実を努めている	2	4	0	0
施設・設備等	36	教育活動のため施設・設備は整備されている	2	4	0	0
	37	教育活動のため教材・教具や図書等の充実が図られている	1	5	0	0
備品管理	38	教育活動を効果的に行うために、教材教具等を有効に活用し、整理・保管等が適切になされている	2	4	0	0
安全点検	39	校舎内外の施設・設備の点検を定期的に行い、修繕等の環境改善に努め、安全管理がなされている	3	3	0	0

※ご意見その他お気づきの点がありましたら、記入をお願いします。（特に教員の多忙化を防ぐために取り組んでいること、または学校として取り組んで欲しいこと）

<p>・業務の精選</p> <p>・事務作業が多い。事務的作業が大切なのはわかるが、授業（教育活動とのギャップ）が大きい。（支出伺いを出す前に商品の値段を調べ、支出伺いをだし、押印をもらい係からお金を受け取り、商品を購入データ入力コピーとり）</p> <p>・PTA活動は生徒保護者が減少する中で、一人の保護者の負担、PTA系の先生の負担が大きくなっていないか。PTAの存続自体を考える時期だと思う。</p> <p>・発達障害の生徒が本校は多いので、障害のある生徒の理解と認知アプローチ等を教師が学ぶと生徒の問題行動も減るのではないかな。</p> <p>・事後の指導を多いような気がする。</p> <p>29環境美化・・・・・・・・・・身体の負担が多い。</p> <p>27 交流及び共同学習・・・・・・・・ニーズがない。</p> <p>8教科等の指導・・・・・・・・視覚優位な生徒多いが視覚支援が少ない。</p>
